

思い出がいっぱい

学習説明プリント 5月7日以降

登校して通常通りの授業を行うことが難しく、オンライン授業を行うには公立の学校では学校・家庭共に設備等が整っていません。先生達としてもやりたくてもできないのが現状です。

そこで、先生としても初の試みですが、自宅学習でも教科の授業がカバーできるプリントをたくさん作りました。

本来の授業では、複数の人が様々な感想や意見や気づきを出し合って学習を完成させていきますので、これから出すプリントをやれば授業は100%OKというわけではないのですが、できるだけ工夫しています。

また、先生と皆さんが毎日顔を合わせるといった状況がなかなか作れないため、課題のプリントを見ても、先生の顔や声を想像しにくいことも多いと思います。普段どんな声でどんな冗談を交えながら授業をする人がこれを作っているのかがわからないというのはとても不便だと思います。

プリントの進め方

【どんな作りなのですか？】

普段の授業と同じように「やること」「考えること」「書くこと」などの指示を出します。1枚目のプリントをやっているときは2枚目は見ないでください。45分間で進めることを想定して作っていきますが、もっと速く進めても長くかかってもかまいません。

- ①「先：」は先生のセリフです。
- ②（ ）は自分のつぶやきですので気軽に書いてください。
- ③書く読むまとめるなどはその通りの指示です。

【進め方はどうすればいいでしょうか？】

国語は一時間目から十五時間目まで作ってあります。基本的には「一日につき一教科を一時間分進める」のが良いと思います。時間は45分間で、途中で時間を計りながら進めるものもあるので時計やストップウォッチがあると便利です。気が向くようなら一日に二時間分進めるのもよいと思います。

【このプリントは後で出しますか？】

学校再開後に提出を求めます。

【プリントで学習した単元は、再開後には授業でやらないの？】

今の時点では、「再開後に、自宅で進めたプリントを活用しながら確認の授業をする」予定です。しかし、通常と同じ時間をかけて授業をすることは当然できないため、プリントをやったということを前提としたスピードで復習の時間をとっていくことになると思われます。

【プリントの内容は成績に関係しますか？】

今のところは予定していません。確実に言えることは4月と同様で、「プリントで身に付けた力を再開後の授業やテストで発揮することになる」ため、今の努力が間接的に成績につながっていくことは確かです。

【最後に】

早く再開したいですね。最前線で戦ってくれている医療関係者の方だけでなく、今自分にできることをもう少しの間頑張ってください！！